

令和7年度 熊本県砂防ボランティア協会 活動報告

1. 芦北町防災訓練への参加

令和7年5月11日（日）に芦北町で行われた防災訓練へ講師として参加しました。大雨を想定した避難訓練を実施し公民館への避難完了後、砂防課及び砂防ボランティア協会の（株）アバンス、（株）ヒライ・コンサルタントが土砂災害に関する基本的な話や土砂災害（特別）警戒区域等について説明を行いました。



2. 総会の開催

令和7年5月14日（水）に総会を開催。会員92名に参加いただき、令和6年度の事業報告や決算及び監査報告を行うとともに、令和7年度の活動方針（案）や予算（案）について承認を得ました。その後、役員改選（案）についても承認いただき、新会長に西田守氏が就任されました。

また、総会後は会員の土砂災害に関する知識や技術の向上を図るため、砂防ボランティア全国連絡協議会事務局の今井会長から「砂防事業及び砂防ボランティア活動の最近の状況」というテーマでご講演いただきました。



3. 砂防ボランティア全国の集いへの参加

令和7年6月10日～11日に宮城県仙台市で開催された砂防ボランティア全国をつどい、土砂災害防止全国の集いに事務局が参加しました。

砂防ボランティア全国をつどいでは、岩手県砂防ボランティア協会が行った大船渡市山林火災緊急点検について、また、京都府砂防ボランティア協会が行っている出前講座についてご紹介いただきました。

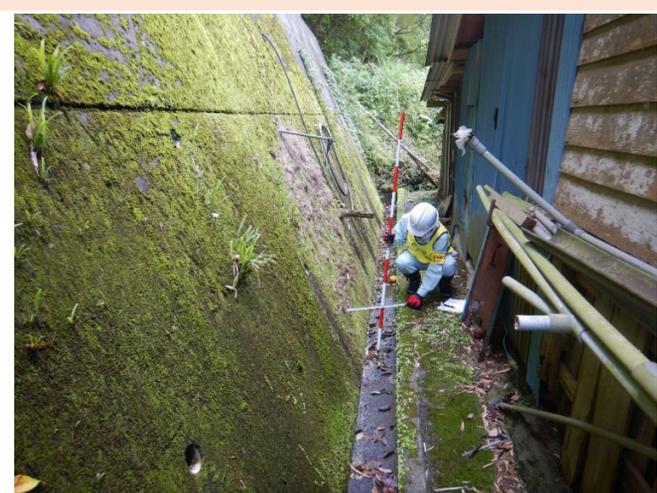
土砂災害防止全国の集いでは、平成20年に岩手・宮城内陸地震で発生した大規模地すべりについて学習し、栗駒山麓ジオパークビジターセンターにて展示やガイドの説明を受けました。



4. 砂防施設等点検の実施

今年度も砂防施設等の点検を春季（5月～7月）に実施しました。

砂防堰堤や急傾斜地崩壊防止施設（県内約100箇所）の点検を行い、県砂防課や各広域本部・各地域振興局へ報告しました。



5. 大分県日田市の現場研修会

令和7年10月29日から30日にかけて、大分県日田土木事務所へ現場研修を行い、大分県で実施されている砂防教室や土砂災害警戒避難促進アクションプログラムについて学習しました。また、平成29年の九州北部豪雨で被災した小野地区を見学し、当時の状況等をモニターで確認しました。



令和7年度も砂防ボランティア活動にご協力いただきありがとうございました。来年度の活動についても引き続きご理解・ご協力をお願いします。